

項目	内容
名称	オオミサンザシ、チャイニーズホーソーン [英]Chinese hawthorn [学名]Crataegus pinnatifida Bunge var.major N.E.Br.
概要	オオミサンザシは、中国東北部などに分布する高さ約6 mの落葉小高木である。中国漢方では古くから消化不良や下痢などの消化器系の症状および条虫の駆除によく用いられる。健康食品として販売されているサンザシは、セイヨウサンザシかオオミサンザシが主である。
法規・制度	■食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。 ■日本薬局方 ・サンザシが記載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・果実にクラテゴール酸 (crataegolic acid) 、マスリン酸 (maslinic acid) 、酒石酸、ビタミンB1、B2、C、シュウ酸、タンニン、フラボノイド類、脂肪油などを含む (29) 。また果実にアミグダリン (amygdalin) を含み、他にケルセチン (quercetin) 、クロロゲン酸 (Chlorogenic acid) 、ウルソール酸 (ursolic acid) の存在が確認されている (18) 。 ・薬用部分は果実 (山査子<サンザシ>) 。秋に熟した果実を採取し、輪切りか縦切りにし日干しする。中国東北部などに分布。高さ約6 mの落葉小高木。
分析法	・HPLCを用いてプロシアニジン进行分析した報告がある (PMID:11878204) 。

有効性

ヒ	循環器・	調べた文献の中に見当たらない。
ト	呼吸器	
での 評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (18) 和漢薬百科図鑑 I /II 保育社 難波恒雄 著
(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
(92) 現代中薬薬理学 天津科学技術出版社
[\(PMID:11878204\) Arzneimittelforschung. 2002;52\(2\):89-96.](#)
[\(PMID:10546150\) Herz. 1999 Oct;24\(6\):465-74; discussion 475.](#)